

研究開発に係る事務及び事業に関する目標・評価軸・指標

| 目 標 (主務大臣が法人に指示) | 評 価 軸 (目標設定の際に目標となれば主務大臣が法人に指示) | 目標・指標の設定と評価 |
|--|--|--|
| <p>主務大臣は、できるだけ「アウトカム」と関連させた目標を設定。 具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆具体的な達成水準を定める目標 ◆課題の解決などアウトカム創出への貢献を目指す目標 ◆ハイリスク・ハイリターンに挑戦するような目標 ◆新たな領域開拓等目指すべき方向性を示すような目標 ◆橋渡し研究について資金受入れを示すような目標 <p>等、それぞれの研究開発の特性に応じて目標を設定。</p> | <p>主務大臣が目標ごとにあらかじめ評価軸を提示。 その際、研究開発の特性と多様性に鑑み、以下のよう観点から提示。</p> <p>【主要な評価軸の例】</p> <p>〈成果創出の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼科学的・技術的観点 ▼社会的・経済的観点 ▼国際的観点 ▼時間的観点 <p>〈業務運営（マネジメント）の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼長の資質（リーダーシップ） ▼資源配分、体制、適正性 等 | <p>主務大臣が目標、評価軸に関連した各種の指標を設定。</p> <p>★アウトカム目標に関し、定量的水準・観点、定性的観点の双方を適切に勘案。</p> <p>★指標に関しても、定量性、定性性の双方を勘案。</p> <p>★法人のミッション、個別目標等に応じて、適切な評価軸を設定（左欄の【主要な評価軸の例】から取捨選択するイメージ）。</p> <p>★設定された諸評価軸を用いて、多面的な観点等から総合的に評価した結果を評定に反映。</p> <p>★研究開発成果及び業務運営の状況について評価する際には、例示を参考に各評定に当たる。</p> <p>★評定に至った根拠、理由等をわかりやすく記述する。</p> |